

—てんぐす病除去作業上注意指導と樹勢回復を目指して割竹工法試行—

1. とき：2020年11月21日(土) 9:00~16:00

2. 場所：神崎郡神河町上岩区小田川沿い（こっとな亭周辺）

3. 参加者：23人

- ・上岩区役員9人、上岩区ボランティア4人（小計13人）
- ・寺前石材造園2人（神河町有上岩）、但馬造園2人（朝来市和田山町）
- ・緑サポーター（神河町住民）1人（地元と樹木医会とのコーディネーター）
- ・はりま桜ネットワーク事務局長1人（はりま桜応援団団長）
- ・NPO法人兵庫県樹木医会4人（河合浩彦理事長、久保田和男、小倉裕紀、和田邦孝）

4. 内容(1)桜のてんぐす病害枝及び枯枝除去の指導

- ・病害枝切る箇所は、1枝~2枝元に下がった箇所で切り、焼却処分する。
- ・切口に癒合剤を塗る（トップジンMペースト）
- ・病害枝を切った剪定鋏や鋸はその都度、アルコール消毒する
- ・枯枝切り箇所は、幹の際で切り枝部を残さない。

(2)桜樹勢回復のための割竹工法試行（昼休み時間20分）

## 5.活動写真



区長による初めのあいさつと安全注意



作業開始時





造園業者によるてんぐす病害枝除去



造園業者による枯枝剪定



てんぐす病害枝



てんぐす病害枝（小枝）



高枝切りも地上作業で使用



切口に癒合促進剤を塗布



高所切口は竹柄付き刷毛で塗布 消毒用アルコール（てんぐす病害枝切除の鋏・鋸に使用）







割竹工法ミニ講習会 解説



穴掘り



割竹埋込みと解説



切枝は軽トラで運搬（病害枝は焼却処分）



完成（集会所前）



完成（こっとな亭前）



法螺貝試奏



終わりの会で振り返り